

発電機制御装置 (ASY,ALS,APFR,AVR,AFC)

AGC-300

オールインワンコントローラの小型化を極限まで追求しました。



用途

本器は商用と発電機又は発電機と発電機の並列運転における同期投入、負荷配分、定力率、定電圧、定周波数、運転台数を制御する多機能集合形の発電機制御装置です。
 常用・非常用発電、コジェネレーション等、幅広い用途に対応可能です。
 非常用発電設備向けとして、発電機単独運転仕様をご用意しました。
 船舶向けとして、NK（日本海事協会）の機器使用承認を取得しました。

特長

- 盤面取り付け、小型・薄型の制御装置です。(DIN144×144)
- 発電機運転台数は最大8台まで対応可能です。
 増設の可能性があるシステムに最適です。(各1台使用)
- 運転条件の設定・切替が容易なため、システムに合わせた安定な運転を実現します。
 (始動、解列の設定及び昼夜切替などが可能です。)
- 同期チェックリレー付き、受電逆電力防止、発電機過負荷防止などを配慮した、安全思想の制御装置です。
- NK承認品(形名・仕様コード: AGC-300-51 承認番号: 08A011)

形名・仕様コード

形名	仕様コード
①AGC-300	②仕様 ③制御電源
	②仕様
	③制御電源(1)
0 標準	0 AC100/110V 50/60Hz DC100/110V
1 発電機単独運転	
5 NK承認	1 DC24V

注(1) NK承認品の制御電源はDC24V仕様のみとなります。

仕様

1	運転方式	受電と発電機の並列運転 発電機のみ単独運転	受電電力一定+発電機電力比例配分+台数制御/発電機力率一定制御 発電機電力比例配分+定格周波数制御+台数制御/発電機無効電力比例配分+定格電圧制御
2	母線単相入力	電圧、周波数、位相を計測	単相2線 AC110V 50/60Hz 0.5VA
3	発電機三相入力	電圧、電流、周波数、電力、無効電力、力率、位相を計測	三相3線 AC110V 5A 50/60Hz 各0.5VA
4	直流入力	受電電力計測(トランスデューサ外付)	DC4~20mA(約50Ω)/0~200W(AC110V, 5A 50/60Hz)
5	制御用入力 (8回路)	制御スタート 受電スタート 同期スタート 配分スタート	割込み立上げ 強制解列 先行発電機指定 制御切替
6	制御用出力 (10回路)	ガバナ増信号(65R) ガバナ減信号(65L) AVR増信号(90R) AVR減信号(90L) 投入指令(25) 同期チェック 警報	始動指令 解列指令 軽故障 1a接点フォトモスリレー出力 (極性有り、マイナス共通) MAX. DC24V, 90mA 1a接点フォトモスリレー出力 MAX. DC24V, 100mA又はDC110V, 50mA
7	通信	制御装置(AGC-300)間の通信	RS-485
8	制御電源	制御装置(AGC-300)の電源	AGC-300-0□ AGC-300-1□ AGC-300-51 AC100/110V(85~127V)50/60Hz 10VA以下と DC100/110V(80~143V)9W以下の両用 又はDC24V(20~28V)9W以下いずれかご指定 DC24V(18~32V)9W以下
9	スイッチ入力	アドレス 設定値入力/計測表示 設定値登録 桁シフト 機能切替(ALS/APFR/ALS+APFR) 発電機重負担(ON/OFF) 受電制御切替(モード1/モード2) 発電機制御切替(モード1/モード2) 投入方向切替(FAST/FREE/SLOW) 設定変更(ON/OFF)	デジタルスイッチ プッシュスイッチ スライドスイッチ
10	表示	項目コード 計測・設定データ 位相差表示 状態表示	2桁7セグメントLED(橙色) 4桁7セグメントLED(橙色)、LED×2(橙色) LED×24(黄色)、LED×1(緑色) LED×10(緑色)、LED×1(黄色)、LED×2(赤色)

計測

計測要素	計測範囲	許容差(%)	計測可能範囲	備考
母線電圧	AC0~150V	±1.0%	フルスケールの101%	VT一次値表示
母線周波数	45~65Hz	±0.1%	40~70Hz	定格周波数に対する%
受電電力	4~20mA	±1.0%	DC0~24mA	—
発電機電圧	AC0~150V	±1.0%	フルスケールの101%	VT一次値表示
発電機電流	AC0~5A	±1.0%	入力定格の120%	CT一次値表示
発電機電力	-1~0~+1kW	±1.0%	入力定格の120%	VT, CT一次値表示
発電機無効電力	LEAD 1~0~LAG 1kvar	±1.0%	入力定格の120%	VT, CT一次値表示
発電機力率	LEAD 0~1~LAG 0	±3°	LEAD 0~1~LAG 0	負荷電流10%以上
発電機周波数	45~65Hz	±0.1%	40~70Hz	定格周波数に対する%
電圧差	-166.7~+166.7%	±0.5%	—	定格電圧に対する%
周波数差	-20.00~+20.00Hz	±0.03Hz	—	—

注(%) 許容差は、スパンに対する%となります。(周波数、力率、電圧差、周波数差を除く)

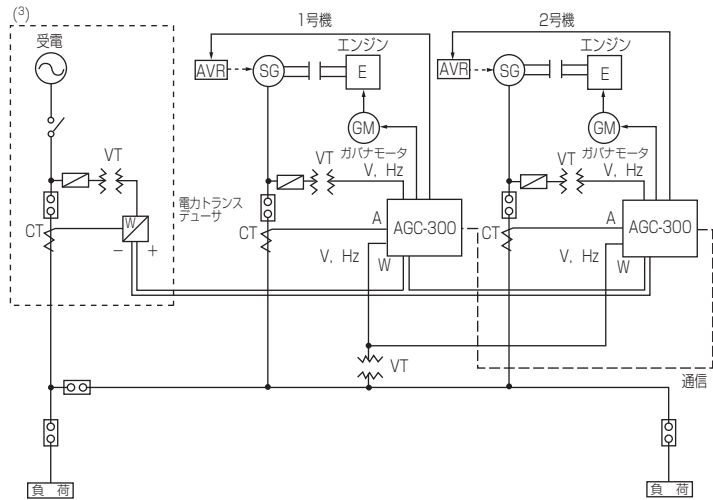
発電機制御装置 AGC-300



性能

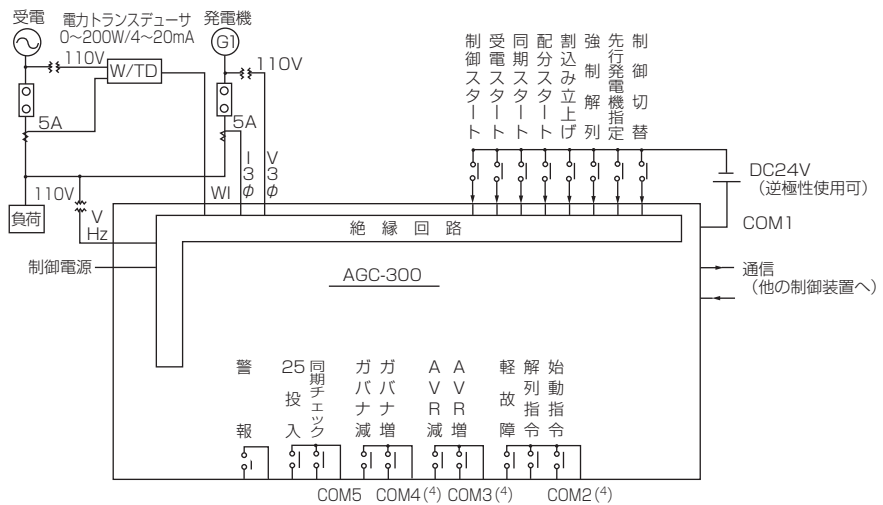
		項目	仕様
制御検出許容差	同期投入	電圧差	±0.5% 定格電圧に対する%
		周波数差	±0.03Hz
		投入位相差	25投入：±5° 同期チェック：±5° (AGC-300-51：ΔF=0.45Hz,0.50Hz時は±7°)
	配分制御	受電電力検出精度	±1.0% 受電最大電力WRIに対する% (受電最大電力設定がトランスデューサフルスケールの1/2～フルスケールの時)
		電力検出精度	±1.0% 発電機定格電力WRGに対する%
		無効電力検出精度	±1.0% 発電機定格無効電力QRGに対する%
		力率検出精度	±3° (負荷電流10%以上、力率LEAD 0.5～1～LAG 0.5の時)
		電流検出精度	±1.0% 定格電流に対する%
		周波数検出精度	±0.1% 定格周波数に対する%
	パルス出力	電圧検出精度	±1.0% 定格電圧に対する%
パルス幅 制御遅延時間		±10% ±0.1s 設定値に対する% ±10% ±0.1s 設定値に対する%	
	制御検出	±1s	
諸特性	温度の影響		23±20℃にて許容差内
	周波数の影響		45～65Hzにて許容差内
	電圧の影響		母線電圧・発電機電圧AC85～126Vにて許容差内
	電源電圧の影響	AGC-300-0□ AGC-300-1□	AC100/110V (AC85～127V)にて許容差内 AC100/110V (DC80～143V) DC24V (DC20～28V)
		AGC-300-51	DC24V (DC18～32V)にて許容差内
	入力消費VA	VT入力回路	0.5VA以下
		CT入力回路	0.5VA以下
	表示更新時間		約1秒
	その他		JIS C1111：1989に準拠 NK承認：AGC-300-51のみ 承認番号：08A011
	強度	過電圧強度	AC入力
AC100/110V電源			定格電圧の1.5倍10秒間、1.2倍連続
DC100/110V電源			定格電圧の1.5倍10秒間、143V連続
DC24V電源			定格電圧の1.5倍10秒間、28V連続 (AGC-300-51:定格電圧の1.5倍10秒間、32V連続)
過電流強度		AC入力	定格電流の40倍1秒間、1.2倍連続
		DC入力	定格電流の2倍10秒間、1.2倍連続 (トランスデューサからの出力信号)
絶縁抵抗		電気回路一括と外箱(アース)間 母線電圧入力、発電機電圧入力、発電機電流入力、制御電源、直流入力、制御用入力、ガバナ制御出力、AVR制御出力、その他の制御用出力、制御装置間通信、各相互間	DC500Vメガーにて30Ω以上
商用周波耐電圧		電気回路一括と外箱(アース)間 母線電圧入力、発電機電圧入力、発電機電流入力、制御電源、直流入力、制御用入力、制御用出力、制御装置間通信、各相互間	AC2000V (50/60Hz) 1分間
		ガバナ制御出力、AVR制御出力、その他の制御用出力、各相互間	AC 500V (50/60Hz) 1分間
雷インパルス耐電圧		電気回路一括と外箱(アース)間	5kV 1.2/50μs 正負極性 各3回
ノイズ耐量	振動性サージ電圧ノイズ	制御電源回路(コモン/ノーマルモード)	通電時で1～1.5MHz、ピーク電圧2.5～3kVの減衰性振動波形を繰り返し 30秒間、1回加えた時、誤差±10%以内であること。 また、誤作動、通信エラーの無いこと。
		母線電圧入力回路(コモン/ノーマルモード)	
		発電機電圧入力回路(コモン/ノーマルモード)	
		制御用入力回路(コモンモード)	
		制御用出力回路(コモンモード)	
	方形波インパルス性ノイズ	制御電源回路(コモン/ノーマルモード)	通電時で1μs、100ns幅のノイズを繰り返し5分間加えた時、誤差±10%以内であること。 また、誤作動、通信エラーの無いこと。
		母線電圧入力回路(コモン/ノーマルモード)	
		発電機電圧入力回路(コモン/ノーマルモード)	
		制御用入力回路(コモンモード)	
		制御用出力回路(コモンモード)	
電波ノイズ	直流入力回路(誘導)	通電時で144、430MHz帯の電波を5W、1m、または携帯電話の電波を0.5mで断続照射した時、誤差±10%以内であること。 また、誤作動、通信エラーの無いこと。	
	制御装置間通信回路(誘導)		
静電ノイズ	制御装置間通信回路(誘導)	通電時8kVで、誤差が計測表示規格値の2倍以内であること。 また、誤作動、通信エラーの無いこと。無通電時10kVで損傷の無いこと。 コンデンサチャージ方式。	
振動	16.7Hz 複振幅1mm X, Y, Z方向に各2時間		
衝撃	294m/s ² X, Y, Z方向に正逆各3回		
使用温度湿度範囲	性能保証: +3～+43℃, 30～85%RH (結露のないこと) 許容差内であること 動作保証: -10～+55℃, 30～85%RH (結露がないこと) 許容差内の2倍以内であること		
保存温度範囲	-25～+70℃		
標高	1000m以下		
外観色	黒色 (マンセル N1.5)		
質量	約850g		
取付	盤面取付け		
その他	保護等級 IP30		

■ 受電と複数発電機の制御配線図(参考図)



注(3) 系統連系の運用がない(受電と発電機の並列運転がない)発電設備では、
 [] 内の受電計測用設備は不要となります。

■ 入力・出力構成図

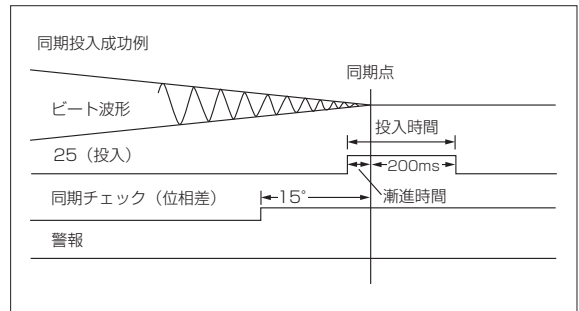


注(4) COM2~4はマイナスコモンです。

■ 制御機能

● 同期投入制御

- ① 発電機の電圧、周波数確立後、同期スタート入力にて同期制御を開始します。位相検定のバーLEDは位相差に追従し点灯します。(中心のマークが同期点です。)
- ② 電圧±ΔV内、周波数±ΔF内に制御後、同期点より漸進時間前に25投入指令を出力します。
接点ON時間は漸進時間+200msとします。
- ③ 25投入指令を出力したにも関わらず同期点を通過して位相差が10°又は漸進時間+200msを超えた場合25投入指令をOFFします。
又、投入出力継続回数出力したにも関わらず、投入成功しない場合、位相差10°+約1s後に警報(重故障)を出力します。警報のリセットは、同期スタート信号のOFFにより行なわれます。



● 配分制御

各スタート入力により電力配分制御、定格周波数制御、発電機力率一定制御、無効電力配分制御、定格電圧制御が選択されます。

(1) 電力配分(始動、解列条件を含む)

重負担OFF : 受電一定制御優先モード
 重負担ON : 発電機重負担運転優先モード

受電 + 発電機	発電機のみ
① 受電一定制御 + 電力配分制御 受電一定値 = WMI	① 電力配分制御
② 電力配分 (比例配分) 各発電機負担 = $\frac{\text{トータル負荷} - \text{WMI}}{\text{発電機定格トータル}}$	② 電力配分 (比例配分) 各発電機負担 = $\frac{\text{トータル負荷}}{\text{発電機定格トータル}}$
③ 始動指令出力 共通 : 最初の発電機の始動は受電負荷がWMI以上となり、TS秒継続した場合に出力します。 重負担OFF : トータル負荷がWMI + WHG × 運転中の発電機台数以上に達すると次の運転順の号機に始動指令(タイマー無し)が出力されます。 重負担ON : トータル負荷がWMI + WHG × 運転中の発電機台数以上となり、TS秒継続すると次の運転順の号機に始動指令が出力されます。 〈注意〉電力条件により複数台同時に始動指令を出力する場合があります。	③ 始動指令出力 (重負担ON/OFF共通) トータル負荷が(WHG - ΔH) × 運転中の発電機台数以上に達すると次の運転順の号機に始動指令(タイマー無し)が出力されます。 〈注意〉電力条件により複数台同時に始動指令を出力する場合があります。最初の1台は外部判断にて始動してください。本器による始動制御は行われません。
④ 解列制御 重負担OFF : 解列後のトータル負荷がWMI + WMG × 残り発電機台数以下となり、TB秒継続すると最後の運転順の号機は解列制御を開始します。 重負担ON : 解列後のトータル負荷が(WMI - ΔM) + WHG × 残り発電機台数以下となり、TB秒継続すると最後の運転順の号機は解列制御を開始します。 共通 : 最後の発電機の解列はトータル負荷がWMI - ΔM以下となり、TB秒継続した場合、解列制御を開始します。	④ 解列制御(重負担ON/OFF共通) 解列後のトータル負荷が(WMG - ΔH) × 残り発電機台数以下となり、TB秒継続すると最後の運転順の号機は解列制御を開始します。 〈注意〉最後の1台は外部判断にて負荷遮断後に解列してください。本器による解列制御は行われません。

(2) 定格周波数一定

受電 + 発電機	発電機のみ
_____	電力配分終了後、全機ほぼ同時に定格周波数制御を行いません (但し、AGC-300-1□は電力制御と周波数制御を同時に行いません。)

(3) 力率一定

受電 + 発電機	発電機のみ
発電機力率を一定値に制御する (kWとkvarから力率を算出する)	無効電力配分 (比例配分) 各発電機無効電力負担 = $\frac{\text{トータル無効電力}}{\text{発電機定格無効電力トータル}}$

(4) 定格電圧一定

受電 + 発電機	発電機のみ
_____	無効電力配分終了後、全機ほぼ同時に定格電圧制御を行いません (但し、AGC-300-1□は無効電力配分制御と定格電圧制御を同時に行いません。)

● 台数制御

① 始動指令出力

トータル負荷があらかじめ設定算出された始動電力を超えた場合、待機中の発電機に始動指令を出力します。

② 解列制御

トータル負荷があらかじめ設定算出された解列可能電力以下となった場合、運転順序の最後の発電機を解列制御します。

③ 解列指令出力

解列制御中の発電機の負荷が解列電力(WLG+△WG)に達すると解列指令を出力します。

④ 割込み立上げ

割込み立上げ指定により他の発電機の負荷状態、始動順番にかかわらず任意の発電機を始動させることが可能です。

⑤ 強制解列

強制解列指令により解列順番にかかわらず任意の発電機を解列することが可能です。待機発電機が有る場合は立上げ後、解列可能です。待機発電機が無い場合は受電と並列時のみ解列可能です。

■ その他の機能

① 同期チェック機能(同期投入制御)

△F、△V内で母線と投入発電機の位相差が15°以内の時、同期チェックリレー信号を出力します。

② 位相差渋滞検出機能(同期投入制御)

母線と投入発電機の周波数差が小さく(0.05Hz以下)、位相差がほぼ一定となった場合同期投入制御を速めるため2秒後にガバナパルスを出力します。

・投入方向FAST又はランダムの時、ガバナ増信号を出力。

・投入方向SLOWの時、ガバナ減信号を出力。

③ 平均値計測制御(電力配分制御)

平均時間TAI秒を設定することにより受電電力の計測及び制御を平均値で行なうことが可能です。

④ 受電逆電力防止制御(電力配分制御)

受電が最小電力値(WLI)以下になると全発電機に対し、優先的に出力下げ指令(65L最大パルス出力)を出力します。又、逆電力が継続する場合エラー表示、軽故障出力します。

⑤ 力率制御不感帯切替え電流値(発電機力率一定制御)

力率制御不感帯切替え電流値(CH_A) ≤ 負荷電流の場合、力率制御不感帯は△φ

力率制御不感帯切替え電流値(CH_A) > 負荷電流の場合、力率制御不感帯は△φ × 2

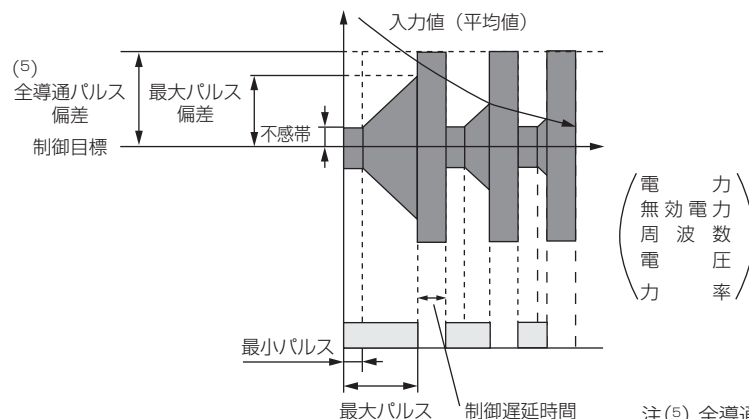
⑥ 力率制御カット電流値(発電機力率一定制御)

発電機負荷電流が力率制御カット電流値(CTA)以下の場合、力率制御を停止します。

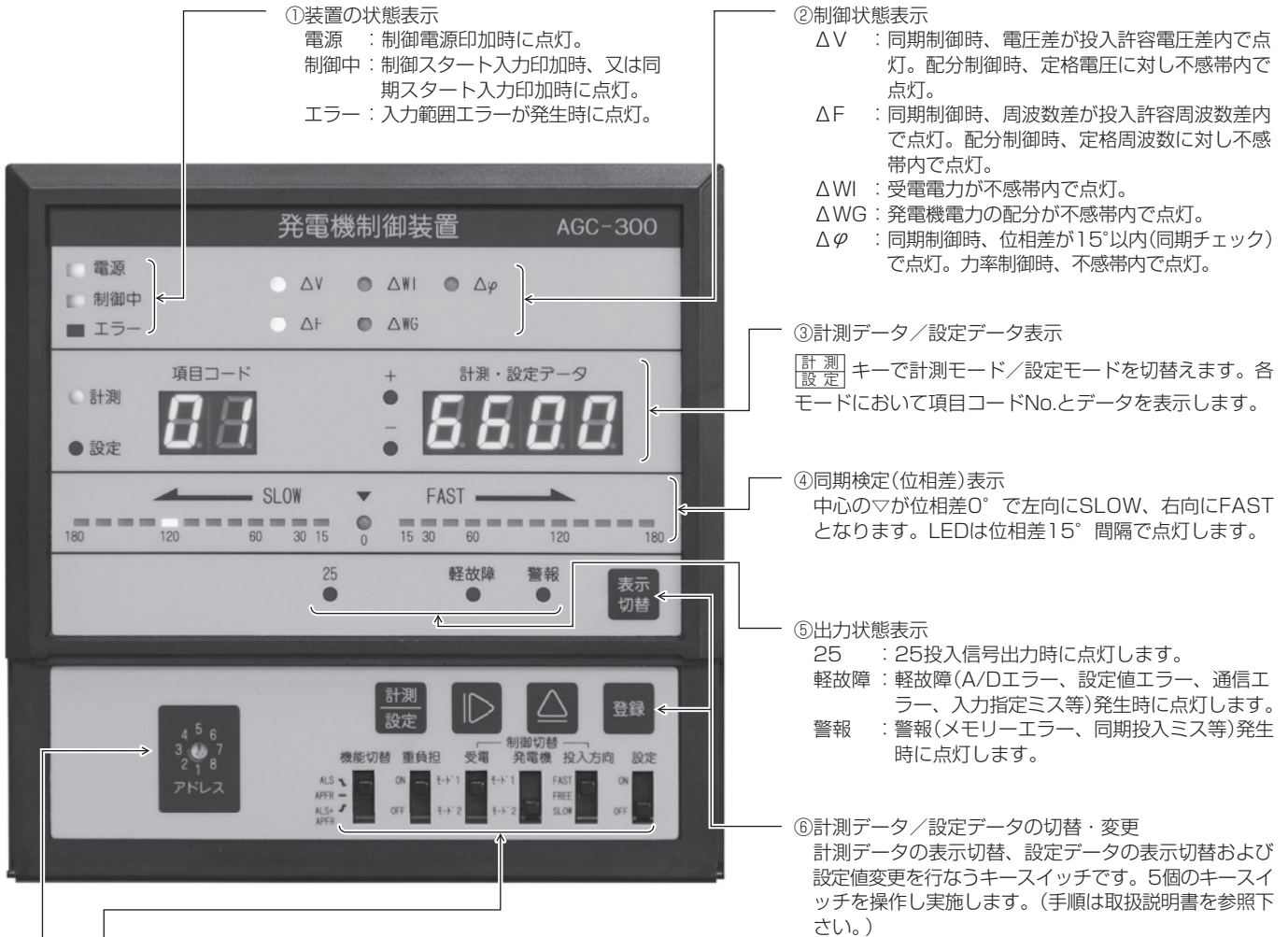
⑦ ガバナ系異常検出、AVR系異常検出(配分制御)

ガバナ信号(65R、65L)または電圧信号(90R、90L)を同一方向に連続60回出力しても発電機が目標値に達しなかった場合、ガバナ系異常またはAVR系異常とし、エラー表示、軽故障出力します。エラーを検出しても制御は続行します。

■ パルス出力波形



注(5) 全導通パルス偏差は電力制御時の設定値です。他の制御には無関係です。



- ⑦機能切替スイッチ
配分制御の機能を設定します。
ALS……………電力配分制御を行ないます。
APFR……………発電機力率制御を行ないます。
ALS+……………電力配分と発電機力率制御を行ないます。
APFR
- ⑧重負担切替スイッチ
発電機重負担制御のON/OFFを設定します。
- ⑨制御切替スイッチ(3点)
制御切替入力ON/OFF時の制御を設定します。
・受電モード切替スイッチ
モード1は設定値①のまま切替なし。モード2は設定値①→②切替制御を行ないます。
・発電機モード切替スイッチ
モード1は設定値①のまま切替なし。モード2は設定値①→②切替制御を行ないます。
・投入方向切替スイッチ
同期投入の方向を切替えます。

仕様	投入方向切替スイッチ	同期制御投入方向	
		制御切替入力 OFF	制御切替入力 ON
AGC-300-0□	FAST	ランダム	FAST
AGC-300-1□	FREE	FAST	SLOW
	SLOW	ランダム	SLOW
AGC-300-5□	FAST	FAST	ランダム
	FREE	ランダム	FAST
	SLOW	SLOW	ランダム

⑩設定切替スイッチ
設定変更可(ON)、不可(OFF)を切替えます。

⑪アドレス切替スイッチ
装置のアドレスを設定します。

●設定項目表

○：制御に関する設定項目。 ×：目的の制御では不要の設定項目。

No.	設定内容	記号	初期値	設定可能範囲	同期制御	受電並列 発電機単独		備考
						電力配分制御+ 発電機力率制御	電力配分制御+ 周波数、電圧制御	
20	投入許容電圧差	△V	5 %	1~10%	○	×	×	同期制御の設定値で他の制御 に関係なく、設定可能です。 注(6) NK承認品の場合△Fは、 0.10、0.15、0.20、0.25、0.30、 0.40、0.45、0.50Hzとなります。 注(7) NK承認品の場合FPWは、 0.1~5.0sとなります。
21	電圧制御パルス幅	VPW	0.5 s	0.1~1.0s	○	×	×	
22	投入許容周波数差	△F	0.10 Hz	0.10、0.15、 ⁽⁶⁾ 0.20、0.25、0.30Hz	○	×	×	
23	ガバナ制御パルス幅	FPW	0.5 s	0.1~1.0s ⁽⁷⁾	○	×	×	
24	電圧パルス出力周期	PI1	2 s	1~5s ⁽⁸⁾	○	×	×	
25	遮断器漸進時間	25	50 ms	10~310ms	○	×	×	
26	投入出力継続回数	25N	1 回	0：無制限、1：1回 2：2回、3：3回	○	×	×	
27	受電電力トランスデューサフルスケール	WFSI	1200 kW	100~9999kW	×	○	×	受電のT/D入力感度の設定値。 受電並列のみ設定が必要です。
28	受電電力計測平均時間	TAI	2 s	0~120s	×	○	×	必要に応じて、設定します。
29	発電機三相入力のVT比	VT	60	1~9999	○	○	○	発電機のVTとCTの設定です。
30	発電機三相入力のCT比	CT	50	1~9999	×	○	○	
31	母線定格電圧(VT2次)	V	110 V	90~120V	○	○	○	母線の定格電圧と定格周波 数の設定です。
32	母線定格周波数	F	50.0 Hz	49.0~51.0Hz 59.0~61.0Hz	○	○	○	
33	受電最大電力	WRI	600 kW	100~WFSI	×	○	×	WRIIに対する%
34	発電機始動電力	WHI①	90 %	20~95%	×	○	×	
35		WHI②						受電電力一定制御に関する 設定項目です。左記、設定 可能範囲の他にWHI-△M -△WI≥WMI≥WLI+△ WIの制限があります。
36	受電一定制御電力	WMI①	50 %	10~87%	×	○	×	
37		WMI②						
38	受電最小電力	WLI①	20 %	1~50%	×	○	×	
39		WLI②						
40	発電機解列可能偏差	△M①	10 %	5~70%	×	○	×	
41		△M②						
42	受電電力不感帯	△WI①	10 %	3~30%	×	○	×	制御スピードを設定します。 注(9) NK承認品の場合TLWは、 0.1~5.0sとなります。
43		△WI②						
44	電力制御最大パルス時間	THW	3.0 s	0.5~5.0s	×	○	○	発電機のみ運転時、周波 数制御の設定項目です。
45	電力制御最小パルス時間	TLW	0.3 s	0.1~1.0s ⁽⁹⁾	×	○	○	
46	周波数制御不感帯	△FC	1.0 %	0.2~5.0%	×	×	○	WRGIに対する%
47	周波数制御最大パルス時間	THF	3.0 s	0.5~5.0s	×	×	○	
48	発電機定格電力	WRG①	1500 kW	100~(VT×CT) kW	×	○	○	WRGIに対する%
49	(発電機最大運転電力)	WRG②		MAX. 9999kW	×	○	○	
50	次号機始動電力	WHG①	100 %	70~100%	×	○	○	次号機始動電力および解列 可能電力に関する設定項目 です。 左記、設定可能範囲の他に WHG-5%≥WMGの制限 があります。
51	発電機解列可能電力	WMG①	80 %	50~95%	×	○	○	
52		WMG②						注(10) NK承認品の場合△Hは、 0~40%となります。
53	発電機最小電力	WLG	10 %	1~40%	×	○	○	
54	発電機のみ連系時、次号機始 動偏差・解列可能偏差	△H	20 %	1~40% ⁽¹⁰⁾	×	×	○	制御スピードを設定します。
55	発電機電力不感帯	△WG①	2 %	1~30%	×	○	○	
56		△WG②						発電機のみ運転時、電圧 制御の設定項目です。
57	無効電力制御最大パルス時間	THQ	3.0 s	0.5~5.0s	×	○	○	
58	無効電力制御最小パルス時間	TLQ	0.3 s	0.1~1.0s	×	○	○	発電機の定格無効電力の設定値です。
59	電圧制御不感帯	△VC	2.0 %	0.5~5.0%	×	×	○	
60	電圧制御最大パルス時間	THV	3.0 s	0.5~5.0s	×	×	○	CHA、CTAは5Aに対する% 発電機の力率制御時の設定 項目です。
61	発電機定格無効電力	QRG	750 kvar	100~(VT×CT) kvar MAX. 9999kvar	×	○	○	
62	発電機一定制御力率値	COSφ	LAG90%	LEAD95~100~LAG70%	×	○	×	タイマー設定です。
63	力率制御不感帯	△φ	3 °	2~10°	×	○	×	
64	力率制御不感帯切替え電流値	CHA	30 %	10~60%	×	○	×	タイマー設定です。
65	力率制御カット電流値	CTA	10 %	1~10%	×	○	×	
66	発電機始動検出タイマー	TS	60 s	0~120s	×	○	×	制御スピードを設定します。 注(11) 発電機単独運転仕様およびNK承認品 の場合△WTRGは、10~100%と なります。
67	発電機解列可能検出タイマー	TB	30 s	0~60s	×	○	○	
68	ガバナ制御遅延時間	TGDL	2 s	0~20s	×	○	○	制御スピードを設定します。
69	AVR制御遅延時間	TADL	2 s	0~20s	×	○	○	
70	受電最大パルス電力偏差	△WTHI	50 %	50%固定値	-	-	-	制御スピードを設定します。
71	発電機全導通パルス電力偏差	△WTRG	50 %	10~70% ⁽¹¹⁾	×	○	○	
72	発電機最大パルス電力偏差	△WTHG	30 %	10~50%	×	○	○	制御スピードを設定します。
73	最大パルス周波数偏差	△FTH	10 %	10%固定値	-	-	-	
74	最大パルス力率偏差	△φTH	60 °	60°固定値	-	-	-	ガバナ系異常検出の有無設定です。
75	最大パルス電圧偏差	△VTH	10 %	10%固定値	-	-	-	
76	ガバナ系異常検出	GAV	1	1：ON、2：OFF	×	○	○	発電機の運転台数の設定です。
77	発電機並列運転台数	並列台数	1 台	1~8台	○	○	○	
78	表示自動消灯時間	-	10 分	1~10分、0：連続	○	○	○	7セグメントLEDを消灯します。
79	投入優先順位	ORD	1	0：無 1：有	○	×	×	発電機単独運転仕様の場合

●表示項目表

No.	表示内容	単位	No.	表示内容	単位
01	母線電圧	V	08	発電機力率	%
02	母線周波数	Hz	09	発電機周波数	Hz
03	受電電力	kW	10	電圧差	%
04	発電機電圧	V	11	周波数差	Hz
05	発電機電流	A	12	受電平均電力	kW
06	発電機電力	kW	13	装置アドレス	-
07	発電機無効電力	kvar			

(注)定格電力100kW以上の発電機を対象に設計されています。

WRG、QRG、WFSI、WRIの各定格設定が100kW(100kvar)未満の
場合、弊社開発までご相談ください。

注(8)投入許容周波数差設定(△F)と設定可能な漸進時間(25)の関係

△F設定	設定可能漸進時間
0.1 Hz	10~310ms
0.15Hz	10~210ms
0.2 Hz	10~150ms
0.25Hz	10~100ms
0.3~0.5Hz	10~ 80ms

端子配列図

No.	入力端子名	No.	DO・通信・電源端子名
1	母線電圧入力 (P1)	12	25投入指令
2	母線電圧入力 (P2)	13	同期チェック
3	発電機電圧入力 (P1)	14	COM5
4	発電機電圧入力 (P2)	15	警報
5	発電機電圧入力 (P3)	16	
6	発電機電流入力 (1S)	17	
7	発電機電流入力 (1L)	18	TRXN 制御装置間通信
8	発電機電流入力 (3S)	19	TRXT
9	発電機電流入力 (3L)	20	制御電源 (±)
10	受電電力T/D入力 (+)	21	制御電源 (±)
11	受電電力T/D入力 (-)	22	F.G.

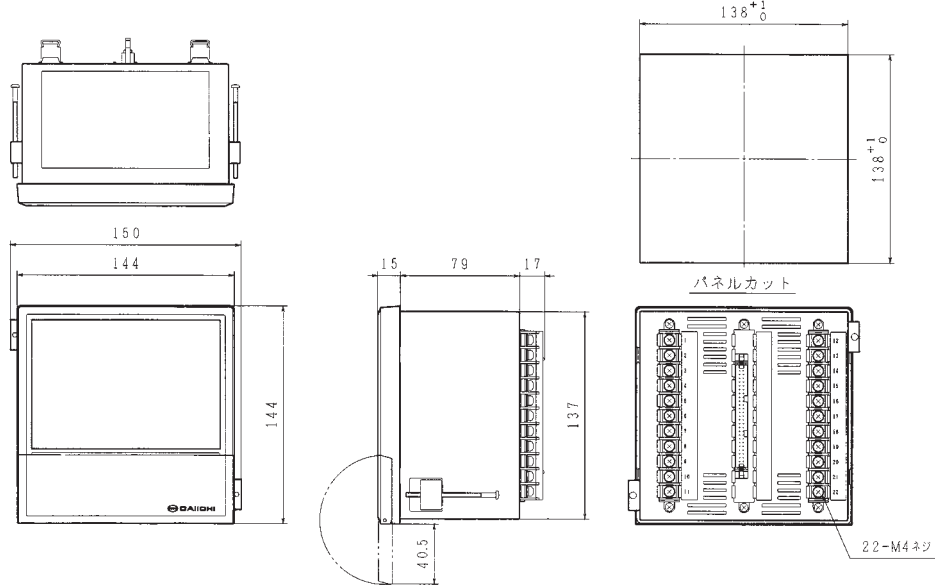
コネクタ配列図

DI・DO端子名	No.	No.	DI・DO端子名
NC	50	49	NC
制御スタート	48	47	制御スタート
受電スタート	46	45	受電スタート
同期スタート	44	43	同期スタート
配分スタート	42	41	配分スタート
割込み立上げ	40	39	割込み立上げ
強制解列	38	37	強制解列
先行発電機指定	36	35	先行発電機指定
制御切替	34	33	制御切替
COM1	32	31	COM1
NC	30	29	NC
NC	28	27	NC
NC	26	25	NC
NC	24	23	NC
始動指令	22	21	始動指令
解列指令	20	19	解列指令
軽故障	18	17	軽故障
COM2	16	15	COM2
AVR 増	14	13	AVR 増
AVR 減	12	11	AVR 減
COM3	10	9	COM3
ガバナ 増	8	7	ガバナ 増
ガバナ 減	6	5	ガバナ 減
COM4	4	3	COM4
NC	2	1	NC

HIF3BA-50PA-2.54DS (ヒロセ)

適合コネクタ： HIF3BA-50D-2.54C(圧着用)、HIF3BA-50D-2.54R(リボンケーブル用)
同名の端子は内部で接続されています。配線はどちらか1端子でも問題ありません。

外形図



⚠ 注意 安全のために必ずお守り下さい。

- ・本製品を使用するに当たりましては、専門知識が必要です。取扱説明書を参照の上、正しい取扱を行って下さい。
- ・結線は結線図を十分に確認の上、行って下さい。
- ・活線作業は、禁止して下さい。感電・機械の故障・焼損・火災の原因となります。
- ・感電防止のために、配線終了後は必ず端子カバーを取り付けて下さい。

ご注文時の指定事項

- ①形名・仕様コード 本器は初期設定値で納入いたします。添付の取扱説明書に設定方法が記載されていますので正しく設定の上ご使用願います。
- ②入力
- ③制御電源 コネクタケーブルが必要な場合はお問合せ下さい。(有償)
- ④台数

計測システムの総合メーカー

株式会社 第一エレクトロニクス
DAIICHI ELECTRONICS CO.,LTD.

本社 〒121-8639 東京都足立区一ツ家一丁目11番13号
(東京営業所) ☎ 03(3885)2411(代)
FAX 営業部03(3858)3966 技術センター03(3850)4004
京都営業所 〒610-0114 京都府城陽市市辺西川原1-19
☎ 0774(55)1391(代) FAX 0774(54)1353
千葉事業所 〒298-0134 千葉県いすみ市行川446-1
☎ 0470(86)3815 FAX 0470(86)3805
URL <https://www.daiichi-ele.co.jp/>

■第一エレクトロニクス
企画・編集/ 第一エレクトロニクス<令和3年11月発行>

カタログ掲載内容については、製品改良のため
予告なしに変更する場合がありますので、あ
らかじめご了承ください。



e989b63
99-102e